笑顔をつなぐ情報誌

広報しま

shima
2018.2
Vol.216

今月の表紙／志摩市成人式
実行委員会の皆さん

新成人の代表として式典の企画や準備、司会などを行い、人生でたった一度の大切な日にふさわしい素晴らしい成人式を作り上げました。

特集　平成30年　志摩市成人式

!祝! 新成人の皆さん、おめでとうございます

平成30年 志摩市成人式

平成30年志摩市成人式が1月7日、磯部ふれあい公園アリーナで行われました。

今年の新成人は平成9年4月2日～10年4月1日生まれの533人で、そのうち478人が式に参加しました。

式典では竹内千尋市長から「世界に誇れる素晴らしい志摩市のことを誇りに思ってください。そして一人一人が社会に参画するという意識をしっかり持ち若い皆さんの柔軟な知性とたくましい力でさらに魅力的な志摩市を創ってほしいと思います」とお祝いと激励の言葉が贈られました。

その他にもバレーボールV・チャレンジリーグ1女子 岡山シーガルズに所属する志摩市出身の山口舞選手からのビデオメッセージが披露されたり、中学時代の恩師が会場へ駆けつけるなど、会場は和やかな雰囲気につつまれ笑顔と歓声でいっぱいでした。

最後に、新成人を代表して久保友貴哉（くぼゆきや）さんと山本彩（やまもとひかる）さんが「これまで私たちを育て、支えてくれた家族、教え導いてくださった先生方、あたたかく見守ってくれた地域の方々、そして一緒に歩んできた友への感謝を忘れず、この志摩市で育ったことを誇りに思い、成人としての決意を心に刻み、それぞれの夢や目標を叶える努力をしていきます」と誓いの言葉を述べました。

新成人の皆さんは、人生の大きな節目に立ち大人への第一歩を力強く歩み始めました。

6

3

1

7

4

2

5

【写真の説明】
1_ お祝いの言葉を述べる竹内市長
2_ 恩師が思い出のエピソードを披露
3_ 山口舞選手からもエール
4・5_ 熱気いっぱいの会場
6_ 新成人へのお祝いメッセージ
7_ 青空の下、笑顔が集いました

成人式の歴史

冠婚葬祭の「冠」は成人式を意味することをご存知ですか。昔、男子の成人を示すものとして行われていた儀式「元服」で「冠を付ける」ことに由来しています。

現在の成人式のルーツは、終戦間もない昭和21年11月22日、埼玉県蕨町（現蕨市）で行われた「青年祭」です。敗戦による虚脱状態の中で、時代を担う若者たちを勇気づけ希望を持たせようと地元の青年団が企画しました。これがやがて全国へ広がり、影響を受けた国は昭和23年に施行された国民の祝日に関する法律で翌年から1月15日を成人の日に制定しました。その後、平成10年の国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律（通称ハッピーマンデー法）にともない、平成12年から成人の日は1月第2月曜日になりました。

新成人にインタビュー

久保（くぼ）　友貴哉（ゆきや）さん

今まで育ててくれた両親に感謝します。実行委員という貴重な経験は一生の思い出になると思います。これからも社会人として自覚と責任を持って歩んでいきたいです。

山本（やまもと）　彩（ひかる）さん

20年間大事に育ててくれた両親、祖母、おばにありがとうと伝えたいです。新成人代表として誓いの言葉を言うことができてよかったです。保育士になって志摩市で働きたいのでこれからも勉強を頑張ります。

中井（なかい）　鈴汰郎（りんたろう）さん

家族と友人に感謝の気持ちを伝えたいです。成人式は緊張したけどうまくできました。これからも勉強を頑張って就職活動に励んでいきたいと思います。

平川（ひらかわ）　杏香（きょうか）さん

両親と祖父母にありがとうと言いたいです。いい成人式になってよかった！働きはじめて２年目ですが、これからも頑張りたいと思います。

濵口（はまぐち）　勝生（まさき）さん

今まで育ててくれてありがとうと親に伝えたいです。今までの出会いに感謝して、これから出会う人にも感謝の気持ちを伝えられるようにしたいと思います。

堂岡（どうおか）　瑞希（みずき）さん

今まで育ててくれた親と友人たちに感謝します。保育士を目指して勉強中なので、これからも頑張ります。

堤（つつみ）　貴大（たかひろ）さん

成人した自覚を持ち、これからの人生を精一杯頑張っていきたいです。今まで出会った全ての人に感謝したいです。

柳生（やぎゅう）　亜香音（あかね）さん

保育士になるためこれからも勉強を頑張ります。育ててくれた親、支えてくれた友人、関わってくれた人に感謝を伝えたいです。

柴原（しばはら）　薫（かおる）さん

今まで以上にまわりの人に感謝して、人の役に立てるようになりたいです。育ててくれた両親、ともに成長してきた友人に感謝したいと思います。

新成人の皆さんが生まれた平成９年度のおもな出来事

- ▶消費税が３%から５%に
- ▶香港がイギリスから中国に返還
- ▶長野オリンピック・パラリンピック開催
- ▶ヒット曲…安室奈美恵「CAN YOU CELEBRATE?」 Kinki Kids「硝子の少年」
- ▶流行語大賞…「失楽園」（映画化、テレビドラマ化された恋愛小説）

成人式
PHOTO　REPORT

いよいよハタチ！華やかな会場の様子を写真でお届けします。仲間や家族と写真を撮り合ったり、旧友との再会を喜ぶ光景がたくさん見られました。

平成三十年
志摩市成人式

シリーズ防災　その80

問い合わせ
地域防災室
☎44・0203　FAX 44・5252
E-mail chiikibosaishitsu@city.shima.lg.jp

高台移転について考えましょう

本年3月で東日本大震災から7年が経ちます。東北地方の各被災地では、現在も復興の一環として、高台への集団移転事業が進められています。

一方で、過去の津波の教訓から、既に高台に移転していたため、東日本大震災においては、ほとんど被害が無かった地域もありました。

今月号では、過去の高台移転の成功例について紹介します。

高台移転の成功例

●三重県鳥羽市国崎（くざき）地区

原図：1974年鳥羽市平面図26号及び31号（鳥羽市立図書館蔵）

国崎は以前、平地部の大津地区と丘陵部の国崎地区に分かれていましたが、平安時代の末期、1498年の明応地震の津波により、平地部にあった大津地区の集落が壊滅しました。生存者たちは寺とともに国崎地区に合併移転し、もとの大津地区の集落は放棄され、田畑に戻ったと言われています。

漁業を主産業とする生活では、平地部に住んだ方が当然便利です。しかし国崎の人々は明応地震以来、約500年間にもわたって日常の不便さと引き替えに津波からの永遠の安全を得た、日本で最も古い高台移転の成功例と言われています。

●静岡県伊豆市小下田（こしもだ）丁ノ田（ちょんのた）地区

出典：NHKそなえる防災ホームページ「過去の巨大津波で高所に移転した集落に学ぶ」
理学博士　都司嘉宜氏

伊豆半島の西岸、温泉地として知られる土肥から約5キロ南の小下田に、丁ノ田という地区があり、丁ノ田には三島神社という神社があります。1498年の明応東海地震の津波で、大きな被害を受けた丁ノ田の集落は、三島神社よりも高い土地に集団移転しました。神社は被害を受けなかったため、集落よりも低い場所に神社が残ってしまい、住民が階段を下りて参拝する「下り参拝神社」と呼ばれるようになりました。現在も丁ノ田地区は水田のみで、家屋は建てられていないそうです。

●岩手県大船渡（おおふなと）市三陸町吉浜（よしはま）地区

昨年11月に、自治会・消防団・社会福祉協議会・教育委員会関係者とともに東北地方へ視察に行きました。実際に被災した方々から直接お話を聞くことにより貴重な教訓を得ました。その視察場所のひとつに高台移転の歴史のある吉浜地区が選定されました。平成26年3月11日に建立された「吉浜津波記憶石」には、「平成23年3月11日に発生した大津波により、吉浜での犠牲者は、行方不明者1名でした。今回吉浜での被害が少なかったのは、明治三陸大津波で大きな被害を受けた後、歴代村長の強い指導力と、それを信じ不便な生活を受け入れて高台へ移転した住民との信頼関係によるものです。」という趣旨の教訓が刻まれています。

視察場所から、山裾の高台に集団移転した吉浜集落を望む

発災前に高台移転の検討を

以上、成功例を紹介しましたが、先人の教訓を生かし、発災前に高台移転をしておけば、津波の心配からは完全に開放されることは間違いありません。今すぐには無理でも、将来家を建て替える時や子どもが独立する時などに合わせて、高台への移転を検討してみてはいかがでしょうか。

地方創生シリーズ★志摩びとインタビュー

しま×ひと×つながり

総合政策課 ☎44・0205 FAX44・5252 sogoseisaku@city.shima.lg.jp

志摩市の地方創生事業の一環で、志摩市でさまざまな分野で活躍されている「志摩びと」をリレー方式で紹介するコーナーです。このコーナーでは、輝きを放つ「志摩びと」にまちづくりや志摩への思いについてお聞きします。

志摩びと No.20 濵口勝さんのプロフィール

43年もの間、志摩の胃袋を支え続けている中華料理のお店「白楽天」を経営しています。

自己紹介

高校卒業後、県外の調理師学校に通い、一度は市外のお店で働いていましたが、父が経営する今のお店を手伝うために志摩に戻ってきました。それ以来、ずっとこの店を守り続けています。

志摩ってどんなまち？

海が近くて潮の香りが感じられ、やさしくて温かい人達が多いまちです。

また、志摩の食材は魚でも肉でも他の地域に比べて本当においしいものが多いと思います。実際に店では、すべて地元の食材を使っています。

まちへの思い

昔の志摩町は真珠養殖や伊勢エビ漁などの一次産業で栄え、県外から多くの業者が買い付けに来るなど、たくさんの人達であふれ返っていましたが、今では他の地域と同じように昔のような活気が無くなってしまいました。

志摩町は交通の便が悪く、バスの本数が減ってしまったり、大きな病院が遠いなどの不便な面がありますし、子ども達の数も減ってしまったことで余計に活気が無くなってしまったように感じます。地元に住むものとしては、やはり昔のような活気が戻ってきてほしいと思いますし、子ども達のためにももっと子ども達の遊べる場所が増えればいいなと思います。

あなたのまちづくり

小さい頃からよく店に来てくれていた志摩町和具出身の志摩ノ海関の後援会の会員として、彼をサポートしています。彼の他にも同じ志摩町出身のプロバレーボール選手・山口舞さんや浜島町出身で友人の息子であるプロゴルファー・竹内廉くんなど、志摩市出身の彼らを応援することで地域を盛り上げていければと思います。竹内廉くんは今年の日本男子ツアーに出場することができるので、ぜひ皆さんにも応援していただきたいと思います。

おすすめスポットは？

ツーリングが趣味なんですが、志摩パールブリッジ（志摩大橋）からの景色がおすすめです。あと、ともやま展望台や横山展望台からの景色もすばらしいと思います。

次の志摩びとを紹介してください。

志摩町片田で㈲ケイエスケイを経営する堤啓輔（つつみけいすけ）さんを紹介します。

志摩びと？クイズ

Q.28 志摩市では認知症の人とその家族が参加できる集いの場として月1回認知症カフェをオープンしています。そのカフェの名前は？

① 志摩オレンジ ② 志摩みかん ③ 志摩りんご

正解は P25にあります。

国道167号(鵜方磯部バイパス)全線開通

来賓の皆さんによるテープカット

土橋交差点付近

記念式典であいさつする竹内市長

三重県が整備を進めてきました「伊勢志摩連絡道路」国道 167 号（鵜方磯部バイパス）の志摩市阿児町鵜方 (パールロード交差点) から志摩市磯部町穴川 (土橋交差点) までの約 3.4km 区間が、平成 29 年 12 月 17 日（日）午後 1 時に開通し、鵜方磯部バイパスが全線開通しました。開通に先立ち、同日午前 9 時から開通式が行われました。

開通式には、竹内市長のほか鈴木知事、国会議員など多くの来賓が出席し、記念式典やテープカットが行われ、開通を祝いました。

全線が開通したことにより、距離にして約 1.8km、時間にして約 7 分の短縮が見込まれ、市街地の交通渋滞の緩和、安全で円滑な交通の確保が図れます。

また、この鵜方磯部バイパスを含めた「伊勢志摩連絡道路」は、この地域と中京・関西の大都市圏との広域交流の形成を図る道路で、整備されると産業振興や観光誘客の促進など多くの効果が期待されます。

主な事業効果

（1）救急救命医療への効果

鵜方駅周辺の渋滞が緩和され、大王町、志摩町方面から二次救急医療施設である志摩病院や伊勢方面の医療施設への迅速な救急搬送が可能となります。

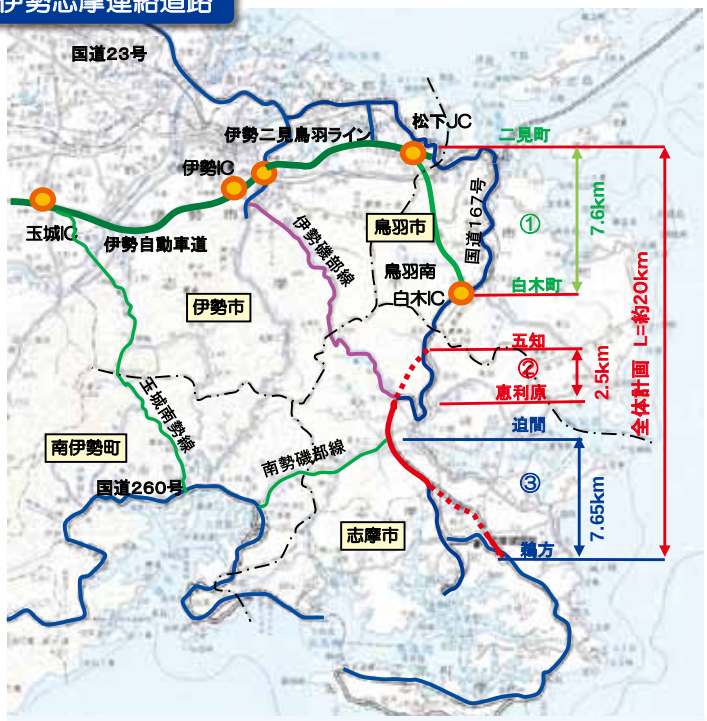
（2）防災機能の強化

鵜方地内の低地部では津波浸水被害が想定されることから、バイパスが高台を通過することで、被害発生後の避難や物資輸送などの防災機能が強化されます。

（3）観光産業への効果

伊勢二見鳥羽ラインが無料化され、高速道路を利用して志摩地域を訪れる観光客の利便性が向上しており、バイパスの供用によりさらなる効果が期待できます。

伊勢志摩連絡道路



①第二伊勢道路　延長 L =7.6km　平成25年９月開通
②磯部バイパス　延長 L =2.5km　現在整備が進められています
③鵜方磯部バイパス　延長 L =7.65km　平成29年12月全線開通

全国アマモサミット 2017 in 伊勢志摩 が開催されました！

平成 29 年 11 月 11 日（土）・12 日（日）の 2 日間、志摩市磯部生涯学習センターで全国アマモサミット 2017 in 伊勢志摩が開催されました。アマモサミットは、“ 海のゆりかご ” と呼ばれるアマモという海草を豊かな海の象徴的なキーワードとして、海の自然再生と保全を目指すための全国的な大会です。平成 20 年から海を大切にしようとする地域で開催されており、今年で第 10 回を迎えました。

大会では、全国から集まった皆さんと伊勢志摩で海と関わる皆さんから、海の環境を保全するための活動事例の紹介が行われた後、「未来に輝け !! とこわかの海」をテーマにパネルディスカッションを行い、次世代の子どもたちに今よりも良い環境を引き継いでいくことを誓う大会宣言が発表されました。

大会宣言は大会ホームページ　HP https://amamo-summit2017.com　をご覧ください。

志摩高校吹奏楽部の華やかな演奏で大会が幕を開けました！

基調講演では、海の博物館の平賀さんが伊勢志摩の豊かな海と海藻との深い関わりをわかりやすく解説。

全国で海の自然環境保全に取り組む高校生の皆さんが参加した「高校生サミット」もあわせて開催しました。

水産高校の皆さんもたくさんの水槽展示などで会場を盛り上げていただきました！

西尾実行委員長と伊勢志摩の皆さんで力強く大会宣言を読みあげました

大会には 2 日間で 600 人の参加があり、会場は熱気であふれました！

大会終了後、的矢湾でアマモの種をまくイベントも行いました！
伊勢志摩の海が “ とこわかの海 ” になりますように！！！

志摩市民病院だより

問い合わせ
志摩市民病院
☎72・5555
FAX 72・3949

◆「プライマリ・ケアエキスパートナース」をめざして

今回は、皆様にプライマリ・ケアエキスパートナースの事を紹介したいと思います。

プライマリ・ケアエキスパートナースとは「身近にあって、なんでも相談にのってくれる総合的な看護を提供し、地域を大切にする心を持ちながら、地域に貢献できる高度な知識・技術・態度を修得したナース」と定義しています。

プライマリ・ケアエキスパートナースが必要とされる社会背景には日本の2025年問題(団塊の世代、約800万人が75歳になり日本が超高齢化社会の到来)があります。2035年には高齢化率が33.4%と推定され3人に1人が65歳以上になると言われていますが既に志摩市の高齢化率は37.6%、志摩町・大王町においては45%近い現実です。(H29.7現在)。

今まで、医療の提供の場は医療施設と捉えられてきましたが、病院のベッド数は徐々に削減の傾向にあり現在、医療提供の場が次第に地域医療(在宅療養)に移行しています。高齢者が在宅で元気に生活する。また、住み慣れた地域で病気と付き合いながらもその人らしい生活を地域で全うできるような在宅医療のシステムが必要とされるようになりました。

三重県では、平成28年10月に全国に先がけモデル事業として県立一志病院にプライマリ・ケアセンターを設定しました。これまでに4回のプライマリ・ケアエキスパートナース研修会が開催され、当院からも看護師が何人か参加し他地域の小規模病院や施設の看護の現状を共有し、これからの看護の在り方についてグループワークを行ってきました。

元来、医療過疎地域の小規模病院で働く看護師は、地域の人々とても近い関係性を築いており、病気を持った1人の人を総合的に看る仕事をしてきました。更に院内外の多職種と連携していくことで在宅療養においても支援ができる大きな存在になると考えます。

入院中は、退院がゴールと考えがちですが退院後、病気と無縁になる事はほぼありません。生活習慣を改善したり再発予防、退院後も薬の継続や後遺症等、様々な症状を抱えたりしながら生活をはじめる事になります。患者さんにとって退院は新たな(生活の)スタートです。退院後もその人らしい生活ができるよう、病棟看護師が入院中からその人の地域や社会、家族背景、生活環境、習慣をよく知り、多職種の方々との連携を行っていく事により、地域でのより良い療養生活の実現に関わっていけると思います。

総合診療の専門に特化しない小さな病院ですが、志摩の人々と顔の見える関係性を大切にして、総合的な視点で幅広い看護を担う経験豊かな看護職の人材を活かし近い時期に当院からもプライマリ・ケアエキスパートナースが誕生する事を目標にして地域医療の貢献に努めていきますので、どうぞよろしくお願いします。

◆志摩市民病院の一次救急医療の診療時間

◆土曜日・日曜日と祝日
8時30分～17時00分

◆土曜日夜間
21時30分～翌日8時30分

※救急車を使わず、自分で来院できる人が対象です。

志摩市民病院　外来担当医表【○通常診療（初診・再診）・予約診療】

診療科	医師名		月	火	水	木	金
内　科（総合診療）	江角	午前	○	○	○	○	○
		午後				予約診療（肩こり外来）	
	クー	午前	○	○		○	○
		午後	予約診療	予約診療		予約診療	予約診療
	代務医師				○(午前)		
内　科	代務医師		予約診療	予約診療			
	松森					○	○

受付時間：8時～11時30分　診療時間：9時～12時
（急を要する患者様については、この限りではありません。）

ごみ減量のために各種助成金をご利用ください

◆生ごみ処理機購入助成金

市では、家庭から排出される生ごみの減量化の促進を図るため、家庭用生ごみ処理機の購入費の一部を助成しています。

●助成対象機器　家庭用電気式生ごみ処理機
●助成金額　購入価格（消費税を除く）×1/2（上限30,000円）
●助成対象者　市内に在住する世帯主で処理機を購入した人
●助成条件　1世帯当たり5年間で1基
●申請方法　申請書に世帯主の名前で購入した領収書を添付し、ごみ対策課または各支所に申請
※申請書はごみ対策課または、各支所で受け取れます（ホームページにも掲載しています）。

◆資源回収団体への助成

市では、資源物（びん類や布類など）を集団回収している団体に対し、リサイクル事業奨励金を交付しています。市内には、PTA・保護者会・スポーツ少年団などの団体が資源を大切にする意識を高めるため、資源物を回収する活動を行っています。皆さんのご協力により回収量を増やすことで、より多くの物を資源にすることができます。ごみの減量化やリサイクル促進のため、再生資源回収への積極的なご参加をお願いします。

対象団体	市内の営利を目的としない団体
対象資源	紙類（新聞、雑誌、段ボール、飲料用パック、シュレッダー紙など）
奨励金額	回収量 1kg 当り 5 円、びん類は 1 本 3 円
申請方法	資源を引き渡し後に申請
備　　考	事前に団体登録が必要

ごみの「不法投棄等監視カメラ」を設置しています。

市では、ごみの出し方ルールが守られていない集積所について、重点的に不法投棄等監視カメラを設置しています。

ごみ集積所は地域の皆さんがルールを守ってきれいに利用、管理を行うなどして地域の美観や衛生上もきれいな状態が保たれています。ごみの出し方ルールを守らない人がいると、せっかく皆さんが管理し気持ちよく利用している集積所が乱雑で不衛生になってしまいますので、分別や収集日などを確認し、ごみの出し方ルールを守りましょう。

カメラ設置前

カメラ設置後

問い合わせ　ごみ対策課（エコフレンドリーはまじま内）
☎53-1410　FAX 53-1411　E-mail gomitaisaku@city.shima.lg.jp

第11回　美し国三重 市町対抗駅伝

○と　き　２月18日(日)　８時45分スタート(雨天決行)
○コース　県庁前(津市)～三重交通Gスポーツの杜　伊勢(県営総合競技場)
○距離・区間　42.195ｋｍ・10区間
○ホームページ　http://mierk.jp/pref_ekiden/
○問い合わせ　生涯学習スポーツ課　☎0599・44・0339　ky-sgakuspo@city.shima.lg.jp

志摩市選手団の皆さん

２月18日に開催される美し国三重市町対抗駅伝。市の代表として日々練習に励んできた選手へ、皆さんの温かい声援をお願いします！

区　間	氏名（学年または年齢）		出身中学校または小学校	区　間	氏名（学年または年齢）		出身中学校または小学校
監　督		尾原　恭彦 57歳	波切中学校	コーチ		西尾　穣司 31歳	文岡中学校
第１区 小学生 女子 1.28km		中山　笑満 小学6年	鵜方小学校	第6区 ジュニア 男子 6.36km		山本　恭澄 高校2年	文岡中学校
		仲井　優菜 小学5年	磯部小学校			橋本　真宙 高校2年	磯部中学校
第2区 小学生 男子 1.85km		谷岡　雄太 小学6年	鵜方小学校	第7区 一般 女子 2.89km		鈴木　結 中学2年	文岡中学校
		村田　駿人 小学6年	磯部小学校			井上　遥 高校1年	文岡中学校
第3区 中学生 女子 3.83km		佐々　遥菜 中学2年	文岡中学校	第8区 20歳以上 女子 3.43km		林　英実 33歳	磯部中学校
		畑　遥伽 中学3年	文岡中学校			山下　奈央 大学４年	小俣中学校
第4区 中学生 男子 5.58km		小林　楽叶 中学2年	志摩中学校	第9区 ジュニア 女子 5.45km		北山　理央菜 高校1年	磯部中学校
		橋本　虎暁 中学3年	東海中学校			竹内　菜桜 高校1年	文岡中学校
第5区 40歳以上 男子 4.60km		岩﨑　充宏 52歳	浜島中学校	第10区 20歳以上 男子 6.925km		奥山　大河 大学2年	磯部中学校
		助田　聡司 41歳	磯部中学校			岩﨑　瞭介 大学3年	浜島中学校

熊野灘の浮魚礁利用登録手続きについて

三重県が熊野灘沖合に整備した浮魚礁を利用するには、登録が必要となります。利用を希望する人は事前に手続きをしてください。受付期間は次のとおりです。

平成30年度利用登録受付期間
2月1日(木)～2月28日(水)
くわしくはお問い合わせください。

問い合わせ
(公財)三重県水産振興事業団内
三重県浮魚礁利用調整協議会事務局
☎ 059･228･1291　FAX 059･222･6930

肢体不自由児巡回相談のお知らせ

身体の発達について相談のある子ども、または先天的な疾患のある肢体不自由児とその家族に対し、三重県立子ども心身発達医療センターの医師･理学療法士による、病状に応じた診察･相談･訓練指導を行います。

専門家による今後の療育のための助言や、機能回復訓練後の指導なども行います。(要申し込み)

と　き　3月9日(金)
9時30分～15時30分
ところ　志摩福祉センター　研修室
(志摩市阿児町神明1539-4)
対象者　子ども
※疾患によっては大人も相談可能です

申し込み･問い合わせ
志摩福祉センター
☎ 43･6068　FAX 43･6072

第5期志摩市障がい福祉計画(案)および志摩市障がい児福祉計画(案)および志摩市障がい者(児)計画【中間見直し】(案)に関する意見募集を行います

市では平成27年度から第4期志摩市障がい福祉計画に基づき、障がい福祉施策を行ってきましたが、平成29年度をもって計画が終了することから、現在、平成30年度を初年度とする第5期志摩市障がい福祉計画などの策定を進めています。

計画の素案がまとまり次第、市のホームページまたは地域福祉課の窓口などで計画(案)の公表を予定しています。市民の皆さんの幅広いご意見をお聞かせください。

と　き　2月初旬頃予定
問い合わせ　地域福祉課
☎ 44･0283　FAX 44･5260
E-mail chiikifukushi@city.shima.lg.jp

志摩地域障がい者就職面接会開催

障がい者の雇用を検討している企業と、ハローワークに登録済で就職活動中の障がい者を対象とした「障がい者就職面接会」を開催します。

企業と障がい者が集う機会を作り、障がい者の雇用促進を図ることを目的としています。

とき　2月23日(金)13時30分～15時
ところ　志摩市役所4階会議室
※事前申し込みが必要です。

申し込み･問い合わせ
伊勢公共職業安定所　求人･専門援助部門
☎ 0596･27･8609　FAX 0596･27･1384
伊勢市岡本1-1-17

行政情報

南張財産区議会議員選挙

3月19日に任期満了となる南張財産区議会議員選挙が、3月11日に執行される予定です。

◎選挙の期日等
投票日　3月11日(日)
投票時間　7時～18時
場　所　南張生涯学習センター
告示日　3月6日(火)
開票は浜島生涯学習センターの大研修室で19時から即日開票します。

◎立候補予定者説明会
2月14日(水)　10時～
浜島生涯学習センター･小研修室

◎立候補の届出
3月6日(火)　8時30分～17時
浜島生涯学習センター･小研修室

◎期日前投票
3月7日(水)～10日(土)
8時30分～20時
浜島生涯学習センター･大研修室

◎不在者投票
期間は期日前投票と同じ
市役所本庁5階

問い合わせ
選挙管理委員会(総務課内)
☎ 44･0201　FAX 44･5252
E-mail somu@city.shima.lg.jp

④どんな時にマイナンバーは必要なの？

2016年1月から、順次、社会保障、税、災害対策の行政手続でマイナンバーが必要となります。主だった例として、以下のようなケースで提供していただく必要があります。

- ●年末調整や、源泉徴収票の作成、雇用保険の手続で勤務先へ
- ●雇用保険の失業給付の手続でハローワークへ
- ●資産運用等の手続で銀行や証券会社へ
- ●福祉や介護の手続で市区町村へ
- ●税の申告などの時に税務署や市区町村へ
- ●児童手当や出産育児一時金などの申請時に市区町村や保険組合へ
- ●生命保険、損害保険、共済の受取時に保険会社や組合へ
- ●災害時の支援制度の利用申請時に市区町村へ
- ●アルバイトやパートを始める時にバイト先やパート先へ

☆マイナンバーに関する問い合わせは？

マイナンバー総合フリーダイヤルへお問い合わせください。
0120･95･0178
平日　9:30～20:00　土日祝　9:30～17:30
(年末年始を除く)

志摩市のホームページからもマイナンバーカード総合サイトにアクセスできます。

問い合わせ
総合政策課　☎ 44･0205　FAX 44･5252
市　民　課　☎ 44･0210　FAX 44･5260

市税における延滞金の割合について

納期限の翌日からの期間	延滞金の割合（H30.1.1～H30.12.31）	
1か月を経過する日まで	年 2.6%	特例基準割合(※)（1.6%）＋1.0%
1か月を経過した日以降	年 8.9%	特例基準割合(※)（1.6%）＋7.3%

※特例基準割合：国内銀行の貸出約定平均金利の前々年10月から前年9月における平均に、1％を加算した割合

平成30年1月1日以降の市税における延滞金の割合は上記のとおりに決まりました。

市税などは納期限までに納付していただくものです。納期限を過ぎると延滞金が加算されます。延滞金は、納期限の翌日から納付日までの日数に応じて増えていきます。納期内納付にご理解いただきますようお願いします。

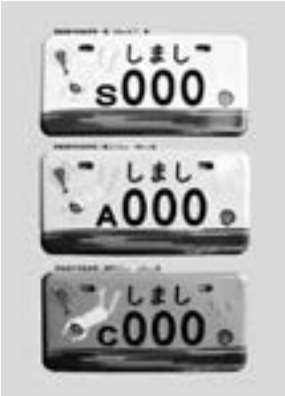
なお、納期限までに納付することが困難な場合は、お早めにご相談ください。

問い合わせ　収税課
☎ 44・0212　FAX 44・5261
E-mail shuzei@city.shima.lg.jp

原動機付自転車用デザインナンバープレートを作製しました

○デザインナンバープレートには、白色（50cc以下）、黄色（90cc以下）、桃色（125cc以下）があります。
○新規登録の際は、デザインナンバープレートと従来のナンバープレート（絵柄なし）から選ぶことができます。
○従来のナンバープレート（絵柄なし）からデザインナンバープレートに変更希望の場合は、事前にお問い合わせください。

問い合わせ　課税課
☎ 44・0211　FAX 44・5261



旧的矢小中学校・旧成基小学校の利活用についてサウンディング型市場調査を実施します

市内小中学校の統廃合が進む中、平成24年度末をもって的矢中学校が閉校となり、また平成27年度末には的矢小学校及び成基小学校が閉校となりました。

市では、この3校の土地・建物について、地域貢献・政策貢献・財政貢献など、多角的な視点による利活用の可能性を検討していくためサウンディング型市場調査を実施します。

※サウンディング型市場調査とは、市有地などの有効活用に向け、案件の内容・公募条件等を決定する前段階で公募により民間事業者から広く意見、提案を求め、直接対話を行うことで市場性等を把握する調査のことです。

◎調査対象
・旧的矢小学校・旧的矢中学校の土地・建物等
・旧成基小学校の土地・建物等
詳細につきましては、管財契約課へお問い合わせください。

◎参加受付締切
2月16日（金）17時

◎対象者
土地・建物の利活用の実施主体となる意向を有する人

問い合わせ　管財契約課
☎ 44・0209　FAX 44・5252
E-mail kanzaikeiyaku@city.shima.lg.jp

マイナンバー 個人番号Q&Aについて

～1月号にひきつづきのコーナーです～

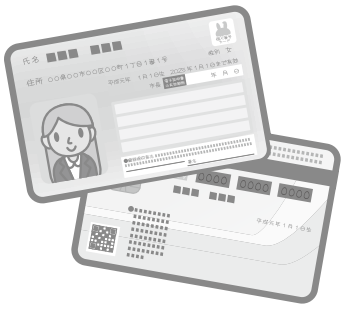
③どうしてマイナンバーは必要なの？

マイナンバー制度には、「国民の利便性の向上」、「行政の効率化」、「公平・公正な社会の実現」という目的があります。

●国民の利便性の向上　～面倒な行政手続が簡単に！～
添付書類の削減などができるようになります。

●行政の効率化　～手続を無駄なく正確に！～
手続業務に係る時間や労力が大幅に削減されます。

●公平・公正な社会の実現　～給付金などの不正受給の防止～
所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなります。
本当に困っている方に、きめ細かな支援を行うことができます。



市・県民税の申告 所得税の確定申告 の時期になりました

申告期限　3月15日（木）まで

●市・県民税の申告について
課税課 ☎44・0211
●所得税の確定申告について
伊勢税務署 ☎0596・28・3191

所得税、市・県民税の申告の時期になりました

申告は、市・県民税や国民健康保険税、介護保険料などを算定する大切な基礎資料になります。申告しなかったり、うっかり忘れたりすると正しい課税ができず、また、所得証明書などの発行ができませんので、期限までに必ず申告をされるようお願いします。

申告が必要かどうかご確認ください

申告については、個人通知しませんので、各戸配布されたチラシ（平成30年度市・県民税申告について）で、家族一人ひとりに申告が必要かどうかご確認のうえ、申告相談を希望する人は、各申告相談会場をご利用ください。ただし、申告会場案内はがきが届いた人が申告相談を希望する場合は、指定の会場にお越しください。

なお、申告相談会場以外（課税課、支所など）では、申告相談は、受け付けられません。

また、不動産や株式などの譲渡所得の確定申告は、いせシティプラザ（伊勢税務署横）にて申告相談会を実施します。志摩市の会場では、譲渡所得の申告相談は受け付けできませんのでご了承ください。

（年金所得者の所得税の申告）

平成23年分所得税から公的年金所得者の確定申告手続きが簡素化され、公的年金等の収入金額が400万円以下で、その他の所得が20万円以下の場合は、確定申告書を提出する必要がなくなりました。ただし、次の点にご注意ください。

●医療費控除の追加等による所得税の還付を受ける場合は申告が必要です。

●所得税の確定申告書の提出が不要な場合であっても、住民税の申告が必要となる場合があります。（詳しくは課税課までお問い合わせください。）

確定申告書が届かない場合でも申告は必要です

所得税の確定申告書等の書類が届かない場合でも、申告が必要である場合は、申告をしてください。

用紙が必要な場合は、国税庁ホームページから出力していただくか、税務署、市役所課税課、各支所にてお受け取りください。

「自書申告」にご協力ください

所得税および市・県民税の申告は、所得や控除の状況を最もよく知っている納税者自身が自主的に申告することを基本とする制度となっています。

申告期間中にご自分で作成した申告書は、課税課または各支所に提出してください。

また、申告相談会場を利用する際は、事業所得について、事前に収支内訳書（収入支出をまとめたもの）を作成し、持参してください。申告相談会場は、混雑しますので、ご協力をお願いします。

確定申告は国税庁ホームページで作成できます

国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただければ、画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書を作成することができます。作成した申告書は、印刷して郵送等により提出できます。（この場合、カードリーダーなどは不要です。）また、「e-Tax」を利用して提出することもできます。ぜひ、ご利用ください。

※e-Taxとは、自宅などからいつでもインターネットを利用して申告や納税などができるシステムです。e-Taxを利用するには、開始届出書の提出、電子証明書（個人番号カード）の取得などの手続きが必要となります。くわしくは、伊勢税務署までお問い合わせください。

【国税庁ホームページアドレス】
http://www.nta.go.jp/

国民健康保険および後期高齢者制度加入者の申告

国民健康保険（以下「国保」という。）の世帯主（擬制世帯主含む）およびその世帯に属する国保加入者は、国保税の所得割の算定や軽減の判定、高額療養費の自己負担限度額判定などのため、所得の申告が必要となります。

収入の無い人や非課税収入のみの人でも、国保の各種判定などをするために所得の把握が必要となりますので、この期間中に市・県民税の申告をお願いします。

なお、後期高齢者制度加入者も同様の申告が必要になります。

税理士による無料税務相談所

とき　2月22日(木)～28日(水)
※土、日曜日を除く
9時30分～正午、13時～16時
ところ　志摩市立図書館　2階
対象者
①平成28年分の所得金額(青色申告特別控除額および専従者給与額、または専従者控除前)が300万円以下の人
②消費税課税事業者の場合、基準期間(平成27年分)の課税売上高が3千万円以下で、①に該当する人
③給与所得者または年金受給者
※譲渡所得(土地、株式等)・山林所得・贈与税の申告をする人、税務署への来署案内が届いている人は税務署の確定申告会場をご利用ください。
持ち物　税務署から送付された申告書類一式、平成27・28年分の申告書等の控え、源泉徴収票、各種控除証明書(社会保険料や生命保険料など)、医療費等の領収書など申告に必要な書類、印鑑、預金口座番号の分かるもの
問い合わせ　伊勢税務署
☎0596・28・3191
(自動音声案内に従い「2」を選択してください。)

確定申告書送付に関するおしらせ

平成28年分所得税又は消費税の確定申告書を次の方法で提出した人には、平成29年分の確定申告書は送付されませんのでご注意ください。(申告書に代えて、「確定申告のお知らせ」が送付されます。)
●電子申告(e・Tax)を利用した人
●国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用した人
●税理士会による無料相談会場を利用した人
●地方公共団体による相談会場を利用した人
●青色申告会による相談会場を利用した人
●税務署申告会場(いせシティプラザ)にて申告をした人
なお、引き続き、平成29年分以降の確定申告につきましてもe・Tax、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」の利用をお願いします。
問い合わせ　伊勢税務署
☎0596・28・3191
(自動音声案内に従い「2」を選択してください。)

税確定申告書へのマイナンバーの記載および本人確認について

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、平成28年分以降の確定申告書等の提出の際には、マイナンバー(個人番号)の記載が必要です。提出時には、本人確認の書類の提示または写しの添付が必要です。
本人確認書類
●マイナンバーカード(個人番号カード)をお持ちの方は、他の書類は必要ありません。
●マイナンバーカードをお持ちでない場合
①番号確認書類
ご本人のマイナンバーを確認できる書類(通知カード、マイナンバーの記載のある住民票の写しなど)
②身元確認書類
記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類(運転免許証、パスポート、在留カードなど)
※平成30年1月以降、一部の手続きで、番号確認書類の提示または写しの添付を省略することができます。
問い合わせ　伊勢税務署
☎0596・28・3191
(自動音声案内に従い「2」を選択してください。)

税制改正のお知らせ

医療費控除の申告方法が変わりました
平成29年分の確定申告から、領収書の提出の代わりに『医療費控除の明細書』を作成して添付してください。(医療を受けた人および医療を受けた機関ごとにまとめてください。)領収書は、自宅で5年間保存してください。ただし、平成29年分から平成31年分までの確定申告については、今までどおり医療費の領収書の添付又は提示によることもできます。
申告相談会場を利用する人は、医療を受けた人および医療を受けた機関ごとに合計額を書いたうえ、領収書を持参してください。
セルフメディケーション税制が選択できます
健康診断や予防接種など一定の取組をしていることを要件に、ドラッグストアで購入した1万2千円を超えるスイッチOTC医薬品の購入費用を、医療費控除で申告できます。
平成30年分から配偶者(特別)控除が見直されます
配偶者特別控除の対象となる配偶者所得の範囲が123万円以下まで広がります。(扶養の範囲は変わりません。)また、配偶者(特別)控除を適用する本人の所得金額によって、控除金額が異なることとなります。
問い合わせ　課税課　☎44・0211

シリーズ
医療・福祉・介護の現場から
第68回

志摩地域医療福祉センター
介護看護部　原口（はらぐち）　悦子（えつこ）

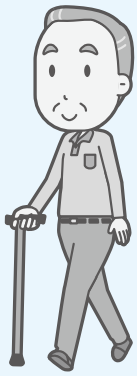
まだまだ寒い日が続き、春が恋しくなってきます。2月の行事は節分や雪まつり、マラソン等々。寒い時期ならではのイベントがありますね。

寒い時期のお出かけに気をつけたいのは転倒です。転倒すると擦り傷や打ち身、骨折など、いらないものまでついてきます。

お出かけの際には、まず歩きやすい靴・滑りにくい靴を履きましょう。手荷物はできる限り軽くし、リュックやショルダーバッグなど肩からかけられるものを選び、両手が使えるようフリーハンドにしましょう。寒さ対策の手袋や帽子はけがの予防にもつながります。

杖やシルバーカーを使用されているのであれば、ゴムの擦り切れやタイヤ、ハンドブレーキがきちんと作動できるか、錆びて動きにくくなっていないか等点検をしましょう。古くなったものは早めの取り換えがお薦めです。そして自分のペースで、慌てずゆっくりと、しっかり前を見て歩きましょう。

うっかり転倒してしまったら、また転倒した人を見かけたら、慌てて立ち上がろうとせず、身体の痛みやけがはないか、確認してくださいね。



センター長だより

センター長
田畑（たばた）　好基（よしき）

伝説や言い伝え

今月、2月4日は立春だそうです。この日から「ああ、もう春なんだなあ」って感じる人はほとんどいないでしょう。まだまだ寒い日は続くでしょうから。

この国や地方にはいろんな伝説や言い伝えがありますが、何も考えずに信じるとちょっと問題があるのかもしれません。伝説や言い伝えは昔から言われていることであり、中には外国から伝わったものもあるようです。昔はあてはまったのかもしれませんが、今の時代には合わないのかもしれません。昔から言われてきた伝説や言い伝えの理由はなんなのか、現代にもあてはまるのかは、誰かに教えてもらったり、自分で判断する必要があるのではないでしょうか。

現代は昔に比べて、社会や生活が変化するのがとても速く、変化についていくのが大変です。変化する社会の中で老後を過ごすのも大変でしょう。そのためには、自分のことを自分で一生懸命考えて、家族や親せき、友人とともに助け合い、社会の制度等を活用し、生活の満足度を上げることです。

老後生活はすべての人が経験するものであり、国や地域や人間関係等の違いにもよります。自分の置かれた環境をよく考えて、少しでも満足できる生活を作り出しましょう。

職業訓練生"募集"　パソコン活用科
期間：3月29日～6月28日
内容：パソコンと簿記の習得
説明会：2月8日か2月22日
ハロートレーニング
対象："ハローワークに求職を申し込み"をされている方
手続き：事前にハローワークにて申し込み
費用：受講料は無料　テキスト代：13000円程度
詳細：電話にて問い合せ下さい　TEL　0596-28-4739
訓練校：勢京ビジネス専門学校・駐車場45台（伊勢市）

広告
理学療法士を目指す！
高齢化が進む現在、ますます必要とされるお仕事です。
4年間で大卒資格も取得できる！
OPEN CAMPUS!!
2月17日(土)10：00～
伊勢志摩リハビリテーション専門学校
TEL.0596-24-2540　http://www.kyoeigakuen.ac.jp/iseshimareha

市長コラム 市民と共に vol.14

デザインナンバープレートで走ろう！

市では1月4日から「デザインナンバープレート」の交付を始めました。

「デザインナンバープレート」は市が交付する、バイクなどに付けるナンバーに志摩の特産品をデザインしたもので、志摩をアピールしたり、志摩の魅力を伝えることを目的として取り組みを進めてきました。

デザインは、市の若手職員7人でつくる選定委員会が昨年の7月～10月にかけて考案しました。志摩市といえば美しいリアス海岸と新鮮な海の幸！ということで、プレートの下部には横山展望台からの英虞湾の眺望を描き、伊勢えびを配置しました。さらに国の重要無形民俗文化財に指定された海女漁の様子や市の特産品である真珠を描き、志摩市の魅力がたくさんつまったデザインになっています。排気量50cc以下が白、90cc以下が黄色、125ccまではピンクとなります。私もさっそく50ccのバイクに付けて走っています。

ぜひたくさんの人に取得していただき志摩市を発信していくとともに、現在市が近隣市町と協力して取り組んでいる自動車の「伊勢志摩ナンバー」実現に向けて機運を醸成していければと思います。

志摩市長　竹内　千尋

地域包括支援センターかわら版

地域包括支援センターは高齢者の暮らしを総合的にサポートします!!

志摩市地域包括支援センター 市役所1階 ⑤番窓口 介護・総合相談支援課内
☎ 44・0284　FAX 44・5260　E-mail kaigosogo@city.shima.lg.jp

～地域ケア会議やってます～

地域ケア会議ってなに？

地域で誰もがいきいきと暮らせるように、以下のことに取り組んでいます。

①地域の困りごと（弱み）そして地域の資源（強み）をみんなで確認しあう
②困りごとに地域みんなで協働して取り組む方法を話し合う
③困りごとの解決に向け地域でネットワークを作り取り組む

志摩市における地域ケア会議は？

昨年度に市内各地でふくし座談会として開催しました。

今年度は、その際市民の方からいただいた各地域共通の課題を抽出し、その中から「高齢者等の見守り」を解消課題としてモデル地域において、地域の方々や事業者、社会福祉協議会、市役所関係各課等が課題解決に向け取り組む等しています。

今後はその結果を元に地域住民の方も交えた会議等も開催を予定しております。

その際には多くの市民の皆さんの参加をお願いします。

すくすくランド 2月の子育て支援事業のご案内

事　業	と　き		と こ ろ
育児サークル わらじっこ	毎週金曜	9時30分～11時30分	大王公民館 ☎72・2468
園庭開放	毎週 月～金	9時30分～11時	志摩幼保園 ☎85・3217
	毎週火曜	9時30分～11時	大王幼保園（大王保育所） ☎72・0529
	毎週水曜	9時30分～11時	浜島幼保園 ☎53・0069
	8日（木）	9時30分～11時	ひのでが丘保育所 ☎55・0577
	22日（木）	9時30分～11時	ひまわり保育所 ☎55・0177
	1日（木）	9時30分～11時	磯部幼保園 ☎55・2347
	7日（水） 21日（水）	9時30分～11時	立神保育所 ☎45・2704
	6日（火） 20日（火）	9時30分～11時	えがお志摩保育園 ☎45・8600
	14日（水）	9時30分～11時	鵜方保育所 ☎43・0156

※えがお志摩保育園の園庭開放は、1週間前までに電話予約が必要です。

志摩子育て支援センター　☎85・0940

事　業	と　き	
育児相談	毎週月～金	9時～12時、13時～16時
子育てサロン		9時～12時、13時～15時

子育て支援センターわくわくの森　☎44・1117

事　業	と　き	
センター開放	毎週月～金	9時～11時30分 13時～15時30分
育児相談		

磯部子育て支援センター　☎55・1741

事　業	と　き	
育児相談	毎週月～金	9時～12時、13時～16時
子育てサロン		9時～12時、13時～15時
ひよこクラブ	7日（水）	10時～11時

浜島子育て支援センター　☎53・1220

事　業	と　き	
育児相談	毎週月～金	9時～12時、13時～16時
子育てサロン		9時～12時、13時～15時

※いずれの事業も開催日が祝日の場合はお休みです。

じんけんコーナー156

「イヌ・キジ・サル だれが先」

学校教育課　☎44・0336　FAX44・5263

一月三日付の新聞に、人権が尊重される社会において、大切にされるべき内容がありました。

一つは、不確実な時代で求められるリーダー像についてです。劇作家の平田オリザさんは、「先頭で道を切り開いてゆくひとよりも、むしろ最後尾でみなの安否を確認しつつ進む登山グループの『しんがり』のような存在」が重要であり、「必要なのは社会的弱者の言葉や背景を理解する能力があり、痛みを分かち合えること。常に外側に排除の対象を作るような分断と排除の社会はもたない。今までのリーダーや主人公のタイプと違ってくると思う。」と書いています。

二つめは、立場を変えて考えてみることです。それは桃太郎の鬼退治の話を引き合いに出して書いてありました。

例えば、退治される鬼の側から見た場合どう思うのか。実際、桃太郎の話の発祥地である岡山県の小学校で検証したところ、鬼にも子どもがいるからかわいそうだという意見もあったようです。

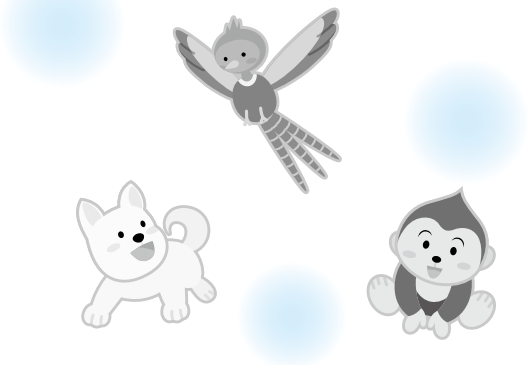
「相手の立場になって考えてみる」ことは、人権教育の手法でもあります。

多様化する社会で、単一的なものの見方だけでは生き方が狭められてしまうおそれもあります。

見方を変えてみることで初めてわかることや気付くことがたくさんあります。現実がもたらすリスクを軽減するためにも必要なことだと思います。

そして、さらに大切なことは、得た世間話や噂、情報が正しいのかどうか見分ける力を持つことではないのでしょうか。

多くの情報が氾濫する情報化社会において、そこで生活する私たちには、それが大切なことだと思います。



きて!みて!よんで!
みんなのとしょかん・しりょうかん

図書館講座 「金子みすゞを読む」

詩人の生涯、弱者への思い、ユーモア、祈る心などを学びながら、現象の背後を見る鋭い心に着目し、有名な詩のほかに、あまり知られていない詩を取り上げます。

と　き：３月１日(木)、８日(木)、15日(木)　14時～15時30分
ところ：市立図書館２階 展示室
講　師：川上与志夫(かわかみよしお)さん(市在住・帝塚山学院大学名誉教授)
定　員：各回20名(要予約・参加費無料)　※「金子みすゞ童謡集」(ハルキ文庫)をお持ちください。

イベント案内

館室名	と　き	内　容
市立	２月12日(月・振)～18日(日) ９時～18時	**図書・雑誌リサイクルフェア**
	２月19日(月)11時～	**おはなし会(赤ちゃん向け)**
	３月３日(土) ９時30分～12時	**おりがみくらぶ**
	３月３日(土)11時～	**おはなし会**
志摩	２月24日(土)14時30分～	**よみきかせ会**
磯部	２月17日(土)13時30分～	**古文書学習会**

カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				2/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	△12	○13	14	15	16	17
18	△19	○20	21	22	23	24
25	△26	○27	28			

○市立図書館休み　□市立・磯部・志摩休み
△志摩・磯部・大王・浜島休み
※５日は大王・浜島休み

講談社 本とあそぼう全国訪問おはなし隊 がやってくる！

キャラバンカーが550冊以上の絵本を載せて図書館にやってきます。

とき：２月25日(日)【市立】10時30分～
【志摩】14時30分～
内容：キャラバンカー自由見学(30分)とおはなし会(30分)

特別整理休館のおしらせ

２月１日(木)～11日(日・祝)の期間、蔵書の点検・整理・補修などのため、市立図書館と磯部図書室、志摩図書室は休館します。

志摩市歴史民俗資料館・磯部図書室からのお知らせ

歴史民俗講座開催 波切の石工 ―日本近代の鉄道・港湾・河川工事を発展させた人々

講　　師：印南　敏秀　氏　(愛知大学　地域政策学部教授)
と　　き：３月4日(日)　13時30分～15時
と こ ろ：磯部生涯学習センター2階　ホール
申込方法：☎55-2881 または 直接窓口へお申し込みください。

聴講無料

日本が近代化へと進む転換期であった明治末期、官営事業による石積み工事が増えました。そんな中、波切の石工たちは、大正７年からはじまった波切港の築港工事に従事することで「間知石を使って矢場根積みをする」という新しい技術を習得していきました。そして、昭和初期には最大で400人以上と言われた石工たちは、全国進出を果たしていったのです。全国的に活躍し、日本の近代化を支えた波切の石工の歴史と、その技術の素晴らしさを語っていただきます。

※昨年、国の登録有形民俗文化財に登録された資料の中には、「石工道具」が264点含まれています。

波切漁港

募 三重県民ゴルフ 第20回志摩市ゴルフ大会 参加者募集

と　き　３月26日(月)
ところ　近鉄賢島カンツリークラブ
参加資格　三重県内に在住・在勤・在学の人
募集人員　200名/50組(先着順)
競技方法　18ホールズ・ストロークプレー Wペリア方式(トリプルカット・HC36カット)
申し込み・問い合わせ
近鉄賢島カンツリークラブ
☎ 43・1082
電話または、参加申込書にて空き時間をご確認のうえ申し込んでください。

募 『日本語学習支援ボランティア養成講座』受講者募集

伊勢市・鳥羽市・志摩市の国際交流協会では、外国の方に日本語を教えるボランティアを対象に、３市合同で日本語学習支援ボランティア養成講座を開催します。
と　き　2月17日(土)・18日(日)
両日とも10時～15時(予定)
※昼食は各自で準備
講　師
１日目 鈴鹿大学教授 舟橋 宏代さん
２日目 三重大学准教授 松岡 知津子さん
ところ　いせ市民活動センター南館2階(伊勢市岩渕1丁目2番地29)
募集人数　先着30名
申込期限　2月13日(火)17時
参加費　無料
申し込み・問い合わせ
人権市民協働課
☎ 0599・44・0227
FAX 0599・44・5260
E-mail jinkenshimin@city.shima.lg.jp

募 志摩市三十路式 参加者募集

30歳という節目を迎え、10年前の成人式とは違う社会経験や自分が過ごしてきた環境を踏まえ、故郷を想い、これからの人生や未来を考えるイベントです。
久しぶりにみんなの顔を見て、懐かしい景色に癒されて、「志摩最高やなぁ」と言える日にしましょう！
と　き　２月18日(日)
受付　13時～
ところ　賢島宝生苑
参加費　6,000円
対　象　志摩市にゆかりのある1987年４月２日～1988年４月１日生まれの方
申込方法　ＨＰから申し込みいただくか、実行委員会までご連絡ください。くわしくはお問い合わせください。
申込締切　２月９日(金)
問い合わせ　志摩市三十路式実行委員会
☎ 080・2644・3304
HP https://mail77180.wixsite.com/shima-misoji

伊勢総合病院健診センター 女性が快適に健診を受けられる「レディース・デー」を実施

当日は、受診者を女性に限定し、診察や検査を担当する医療スタッフも女性(胃カメラ検査、脳ドックを除く)が対応します。ぜひご利用ください。くわしくはお問い合わせください。
実施日　3月28日(水)・3月29日(木)
予約受付開始日　2月1日(木)
定員　午前の部(8:30～)　30名
午後の部(13:30～) 20名
※ただし、検査ごとに上限数の設定があります。
申し込み・問い合わせ
健診センター室　☎ 0596・23・5416

お知らせ

「募集」「お知らせ」など役立つ情報をお知らせします

小規模太陽光発電ガイドライン

太陽光をエネルギー源とする発電設備の設置について、志摩市における再生可能エネルギー発電設備の設置と自然環境等の保全との調和に関する条例に該当しない比較的小規模な太陽光発電設備についても、住環境への影響や各地域が有する自然環境や景観特性を踏まえ一定の配慮が必要なことから、ガイドラインを策定しました。
対象となるのは
土地に自立して設置する、事業区域の面積が1,000平方メートル未満及び事業区域の発電出力が50キロワット未満の事業
閲覧(入手)方法
志摩市役所１階環境課又は、志摩市ホームページ【各課の案内―市民生活部―環境課―環境・まちづくりに関する計画】内に掲載
※対象となる太陽光発電設備を計画する場合は、当ガイドラインのほか、資源エネルギー庁のガイドラインに沿って事業計画を策定しましょう。
問い合わせ　環境課
☎ 44・0228　FAX 44・5260
E-mail kankyo@city.shima.lg.jp

平成30年度の給食物資納入登録業者を募集します

学校給食センターおよび幼保給食センター(大王・磯部)が発注する給食物資の納入登録業者を募集します。
希望する業者は、次のとおりお申し込みください。

登録資格
①市内業者であること
②志摩市学校給食用物資納入業者選定要綱を遵守し、給食センターの指定時間に材料の納入ができること

受付期間　２月13日(火)～28日(水)のうち土曜、日曜を除く平日の９時～17時

登録申請書類
①登録申請書(様式第１号)(各給食センターにあります)
②保健所の営業許可証の写し
③食品衛生監視票の写し
④申請日以前３か月以内に発行された市税に滞納がないことの証明
※ただし、申請書類は学校給食センター用と幼保給食センター用の２種類がありますので、希望の給食センターの様式を提出してください。

納入品目　①精肉および加工品　②青果物　③魚貝類および加工品　④牛乳および乳製品　⑤酒類　⑥乾物　⑦調味料　⑧豆腐類　⑨麺類　⑩米穀類　⑪冷凍食品　⑫その他

登録申請場所　給食センターに直接持参、または郵送でお申し込みください。
複数の幼保給食センターに登録申請する場合は、いずれか１か所への提出で結構です。

登録有効期間　平成30年４月１日～平成31年３月31日
※くわしくは、各給食センターにお問い合わせください

問い合わせ
志摩市学校給食センター　TEL43・4735
〒517-0502　志摩市阿児町神明1537番地1
大王幼保給食センター　TEL72・1343
〒517-0603　志摩市大王町波切3243番地1
磯部幼保給食センター　TEL55・1124
〒517-0214　志摩市磯部町迫間426番地8

400ml献血にご協力ください

と　き	ところ
2月21日(水) 10時～11時30分	市役所
2月21日(水) 13時～14時	
2月21日(水) 15時～16時30分	県立志摩病院

対象は、年齢18歳～64歳で体重50㎏以上の人です。
※男性のみ、17歳の人も対象となります
※65～69歳の人は、60～64歳の間に献血経験がある人に限られます
問い合わせ　県赤十字血液センター
☎ 059･229･3582

食の創生会議を開催します

「御食つ国」と呼ばれ、自然の恵みを活かして暮らしてきた志摩市の特徴を活かしたまちづくりついて、専門家を交えて検討します。傍聴は無料ですので、ぜひご来場ください。
と　き　2月19日(月)
15時～17時
ところ　志摩市商工会館
問い合わせ　観光商工課
☎ 44･0005

「第54回新春税務講演会」開催のご案内

と　き　2月7日(水)
15時～17時(予定)
ところ　神宮会館大講堂
伊勢市宇治中之切町152番地
講　師　名古屋国税局長　垣水純一
演　題　「我が国の財政と税務行政の展望」
税に関する作文　名古屋国税局長賞受賞者及び作文紹介
参加費　無料
問い合わせ　伊勢税務連絡協議会(伊勢商工会議所内)
☎ 0596･25･5151　FAX 0596･28･4181

ライフジャケット着用義務化～ライフジャケットが命を守る～

平成30年2月1日からプレジャーボートや小型の漁船等の船長は原則、全ての乗船者にライフジャケットを着用させることが義務化されます。ライフジャケット着用者の海中転落時の生存率は2倍以上です。「船に乗ったらライフジャケットをすぐつける！つけさせる！」を実行しましょう。国が安全性を確認した証である桜マークのあるライフジャケットまたは同等のものを着用してください。
問い合わせ　鳥羽海上保安部
☎ 0599･25･2303

4月開校予定の東海小学校校舎の内覧会を行います

どなたでもご覧いただけますので、お気軽にお越しください。あわせて東海放課後児童クラブ内もご覧いただけます。
と　き　3月3日(土)13時～16時
ところ　阿児町甲賀1518番地 東海小学校
問い合わせ　教育総務課
☎ 44･0315　FAX 44･5263

認知症を考える市民のつどい

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて、連携協定を締結しましたエーザイ株式会社と共催で、講演会と映画上映会を開催します。
内　容　講演「みんなが笑顔でいられますように！～認知症を学び、まちづくりにつなげる～」
鳥羽市立長岡診療所
管理者兼所長 鈴木孝明 医師
ヒューマンドキュメンタリー映画上映
伊勢真一監督作品
「妻の病-レビー小体型認知症-」
と　き　2月24日(土)
9時30分～(開場9時)
ところ　磯部生涯学習センター
定　員　350人(無料)
問い合わせ　介護･総合相談支援課
☎ 44･0284　FAX 44･5260
E-mail kaigosogo@city.shima.lg.jp

今月の相談事業など

種目	内容・対象	相談員など	日程	場所	申し込み・問い合わせ
家庭児童相談室	18歳未満の子どもについての相談。電話での相談も可能。	家庭相談員など	平日 9時～12時 13時～16時	市福祉事務所	家庭児童相談室 ☎ 44・0282 FAX 44・5260
母子・父子相談、女性相談	ひとり親家庭・寡婦からの相談。女性からの相談（配偶者からの暴力についてなど）。電話での相談も可能。	母子・父子自立支援員、女性相談員	平日 9時～12時 13時～16時	市福祉事務所	こども家庭課 ☎ 44・0282 FAX 44・5260
離乳食教室（託児あり）	生後4か月～6か月のお子さんとその家族を対象に量、作り方、進め方等についての講話	栄養士	2月28日（水） 10時～11時30分　※要申し込み ※定員20組になり次第締め切り ※託児は定員あり	保健センター（サンライフあご3階）	健康推進課（保健センター） ☎ 44・1100
市こころの相談	こころの病やこころの健康づくりについて	保健師	2月20日（火） 9時～12時、13時～16時 ※要予約（2月19日(月)12時まで）	保健センター（サンライフあご3階）	健康推進課（保健センター） ☎ 44・1100 ※随時相談も行っています。
出張年金相談	年金に関する相談	社会保険労務士	2月8日（木） 10時～15時	志摩市商工会館	日本年金機構伊勢年金事務所 ☎ 0596・27・3601
認知症サポーター養成出前講座	認知症を理解し、認知症のかたやその家族を地域で見守る「認知症サポーター」を養成	看護師、地域包括支援センター職員他	2月15日（木） 13時30分～15時 ※可能な限り前日までにお申込下さい。	布施田地区コミュニティセンター	介護・総合相談支援課 ☎ 44・0284 FAX 44・5260
もの忘れ予防教室	・もの忘れが気になる人 ・もの忘れチェックやレクリエーション	保健師　他	2月23日（金） 13時30分～15時30分 ※可能な限り前日までにお申込下さい。	布施田地区コミュニティセンター	介護・総合相談支援課 ☎ 44・0284 FAX 44・5260
就労相談	就労支援 対象：児童扶養手当受給者	就職支援ナビゲーター　他	第4水曜日 ※変更となる場合があります	市役所202会議室	こども家庭課 ☎ 44・0282 FAX 44・5260 ※母子・父子自立支援員による事前聞き取りあり。
特設人権相談	日常生活におけるさまざまな人権問題に関する相談	人権擁護委員	2月13日（火）　13時～15時 ※津地方法務局伊勢支局では随時相談を行っています。 ☎ 0596・28・6158	磯部生涯学習センター研修室	人権市民協働課 ☎ 44・0227
不動産弁護士無料相談会	不動産についての無料相談	弁護士	2月21日（水） 13時30分～15時30分（予約制）	宅地建物取引業協会伊勢志摩支部　伊勢市勢田町472	（公社）三重県宅地建物取引業協会　伊勢志摩支部 ☎ 0596・24・1685
子育て孫育て応援講座	「支援・指導のむずかしい子を支える魔法の言葉」 ～なんで僕ばっかり・こんなのやってどうなんの？・無理といわれたら？～	宇部フロンティア大学 臨床教授 小栗　正幸さん	3月3日（土） 13時30分～15時30分 託児締切：2月24日（土）	磯部生涯学習センター講座　研修室 託児　和室	志摩市・ファミリー・サポート・センター ☎ 44・0892
	「交通安全について」 ～チャイルドシートの正しい取り付け方など～	三重県交通安全協会 吉野　真由美さん	3月9日（金） 10時30分～12時	磯部子育て支援センター（磯部幼保園内）	
相続に関する無料相談会	相続登記・遺言・遺産分割などの無料相談	司法書士	2月24日（土） 10時～15時	いせトピア	三重県司法書士会伊勢支部木本 ☎ 0596・72・0181

市営住宅入居者募集

1．申込期間　2月1日（木）～2月15日（木）　8時30分～17時15分（土・日・祝日の受付はありません）

2．募集戸数

（1）公営住宅　17団地、37戸募集します。

	団地名	※構造	部屋数	建設年度	空家数	所在地
空家	汐見成２団地　70号	簡二	２ＤＫ	昭和49年	1	浜島町浜島
	汐見成４団地　79号	簡二	２ＤＫ	昭和51年	1	浜島町浜島
	石塚団地　2号・4号・5号	簡二	２ＤＫ	昭和49年	3	大王町波切
	石塚団地　7号	簡二	２ＤＫ	昭和50年	1	大王町波切
	石塚団地　20号	簡二	２ＤＫ	昭和52年	1	大王町波切
	石塚団地　35号・36号・38号	簡二	２ＤＫ	昭和55年	3	大王町波切
	浦山団地　12号・14号	簡二	２ＤＫ	昭和51年	2	大王町船越
	塩田岡団地　23号・24号・26号	簡二	２ＤＫ	昭和53年	3	大王町船越
	丸田団地　8202号・8206号	簡二	２ＤＫ	昭和56年	2	大王町波切
	道筋団地　8501号・8505号	簡二	２ＤＫ	昭和59年	2	大王町波切
	金剛院前住宅　7号・8号	耐二	３Ｋ	昭和61年	2	志摩町片田
	畑野住宅　6号	耐二	３Ｋ	昭和61年	1	志摩町布施田
	山寺住宅　7号・8号	簡二	２ＤＫ	昭和48年	2	志摩町和具
	山寺住宅　14号	簡二	２ＤＫ	昭和51年	1	志摩町和具
	山寺住宅　18号	簡二	２ＤＫ	昭和51年	1	志摩町和具
	笹山新設住宅　3号・4号	耐二	３ＤＫ	昭和54年	2	志摩町和具
	細田住宅　6号	耐二	３ＬＤＫ	平成　8年	1	志摩町越賀
	西山団地　3号（事前説明物件）	耐二	３ＤＫ	昭和63年	1	阿児町立神
	岡畑団地　2号	耐二	３ＤＫ	昭和61年	1	阿児町甲賀
	うらじろ団地　旧Ｂ棟11号	耐二	２ＤＫ	昭和52年	1	阿児町神明
	うらじろ団地　旧Ｃ棟8号	耐二	２ＤＫ	昭和56年	1	阿児町神明
	的矢住宅　A-5号	簡二	３Ｋ	昭和56年	1	磯部町的矢
	的矢住宅　B-5号	簡二	３Ｋ	昭和58年	1	磯部町的矢
	新迫間住宅　A-3号・A-5号	簡二	３Ｋ	昭和56年	2	磯部町迫間

※　簡二…簡易耐火２階建（プレキャストコンクリート造）
※　耐二…耐火２階建（鉄筋コンクリート造）
※　公営住宅は駐車場がありません（細田住宅、磯部町の住宅を除く）
※　細田住宅は共益費が必要です。
※　細田住宅は駐車場使用料が必要です。

（2）特定公共賃貸住宅　1団地、3戸募集します。

※家賃月額　45,000円（駐車場１台あり）、共益費4,500円

	団地名	※構造	部屋数	建設年度	空家数	所在地
空家	ベイサイド大方団地　はまゆう棟 304号	中耐三	３ＬＤＫ	平成８年	1	浜島町浜島
	ベイサイド大方団地　あじさい棟 102号・204号	中耐三	３ＬＤＫ	平成10年	2	浜島町浜島

※　中耐三…中層耐火３階建（鉄筋コンクリート造）

3．申込場所　**志摩市役所３階　住宅営繕課**

4．申込方法　申込書は住宅営繕課または各支所にあります。募集要項をよく読み、必要書類を添えて、住宅営繕課へ提出してください。なお、申込書には必ず希望する団地名と号室を記入してください。

2月　広報カレンダー

各種相談やイベント情報などを掲載しています
※日程などは変更となる場合があります

3月25日（日）　日曜窓口臨時開庁

毎年３月末に市役所の窓口は引越しの届けなどをする人で大変混雑します。
皆さんの待ち時間を短縮するために、転入・転出・転居手続きやこれに伴う諸証明の発行などの窓口を臨時開庁します。

とき　３月25日（日）　８時30分～17時15分　**ところ**　市役所　市民課（１階①番窓口）
問い合わせ　市民課　☎ 44・0210　FAX 44・5260
※詳しい業務内容などは、広報しま３月号に掲載します。

今月の納税・納付

国民健康保険税　10 期
後期高齢者医療保険料　８期
介護保険料　６期

※口座振替の人は、預貯金残高をご確認ください。
納期限2月28 日（水）

市税の納付に関する相談は収税課（☎ 44・0212）まで

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				認知症カフェ（川辺コミュニティセンター）		
4	5	6	7	8	9	10
	市民課窓口延長（19時まで）	乳幼児健康相談（磯部幼保園内） 成人健康相談（布施田コミュニティセンター・志摩文化会館）		成人健康相談（五知集落センター・夏草公民館・迫間文化会館）	栄養相談（サンライフあご）	
11　建国記念の日	12　振替休日	13	14	15	16	17
		成人健康相談（的矢区民センター・下之郷多目的集会所） 特設人権相談（磯部生涯学習センター）		認知症サポーター養成出前講座（布施田コミュニティセンター） 乳幼児健康相談（浜島幼保園内） 成人健康相談（大王公民館・間崎島開発総合センター）	乳幼児健康相談（志摩幼保園内）	
18	19	20	21	22	23	24
	市民課窓口延長（19時まで）	市こころの相談（サンライフあご）	成人健康相談（浜島生涯学習センター・磯部健康福祉センター「かがやき」） 献血（市役所）		もの忘れ予防教室（布施田コミュニティセンター）	認知症を考える市民のつどい（磯部生涯学習センター）
25	26	27	28			
	乳幼児健康相談（サンライフあご） 市民課窓口延長（19時まで）	乳幼児健康相談（サンライフあご）				

市休日夜間応急診療所のご案内

場　所　県志摩庁舎２階（旧志摩保健所）
電話番号　43・5899
診療科目　内科・小児科
受付時間　□印の日は夜間 19時30分～21時30分
○印の日は昼間（日曜・祝日診療の日）9時30分～12時00分 13時30分～16時00分

診療日

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10
⑪	⑫	13	14	15	16	17
⑱	19	20	21	22	23	24
㉕	26	27	28			

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10

◇コンビニ受診はやめましょう！
◇診療をしない薬のみの処方は行っておりません。

1月のデータ

人口
全　域
総数 51,200 人（-112）　男 23,965 人（-46）　女 27,235 人（-66）
世帯数 22,852 世帯（-44）
地区別
浜島町 4,415 人（-12）　大王町 6,388 人（-22）　志摩町 10,692 人（-25）
阿児町 22,043 人（-26）　磯部町 7,662 人（-27）
（平成29年12月31日現在）
（　）内の数字は前月との比較です。

交通　事故数／102 件（-4）　うち人身事故６件（-1）　物件 96 件（-3）　死者数／０人（0）
傷者数／７人（-3）

火災　件数／３件（1）

救急　出動件数／399 件（26）　広域管内（南勢分署含）（　）内の数字は前年との比較です。

P７ 一志摩びとクイズー　答え　①　志摩オレンジ　認知症カフェについて
くわしくは介護・総合相談支援課（☎ 44・0284）まで。

12/3 野鳥写真の撮り方講座

志摩市の野鳥写真家廣辰司さんを講師に招き、第一部では野鳥の撮影方法や撮影時のマナーを学びました。第二部では、実際に図書館周辺でカワセミの撮影会を行いました。撮影を開始してから1時間経過した頃、カワセミが飛来し撮影会の参加者はシャッターチャンスを逃さないよう、撮影に集中しました。

12/20 志摩S★1ぐらんぷり　表彰式

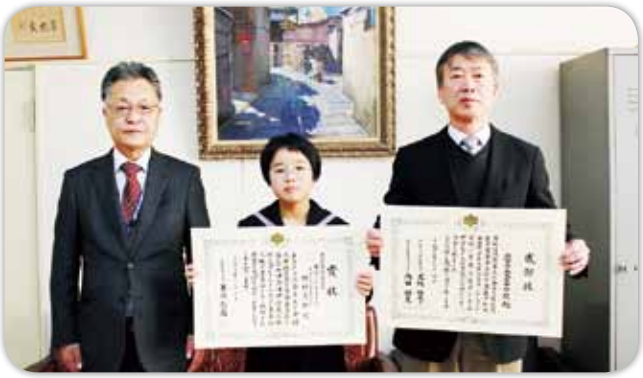
市観光協会の主催による食の魅力発信事業「志摩S★1ぐらんぷり」の入賞店が決定し、表彰式が開催されました。グランプリ賞に輝いたイワジン真珠喫茶室の「イワジン風ブイヤベースランチ」のほか、出品されたメニュー、店舗の情報は公式ホームページでご確認いただけます。

HP http://www.s-1g.com

12/20 第76回国民体育大会志摩市準備委員会設立発起人会

2021年に第76回国民体育大会が三重県内で開催される予定です。志摩市は、正式競技3競技とデモンストレーションスポーツ2競技の会場地に選ばれています。開催準備に万全を期すため、「第76回国民体育大会志摩市準備委員会」の設立に向け、各種団体の代表者による設立発起人会が市役所で開催されました。

12/20 第37回全国中学生人権作文コンテスト中央大会・法務事務次官賞受賞



第37回全国中学生人権作文コンテスト中央大会で、大王中学校2年生・竹村真那（たけむら まな）さんが、法務事務次官賞を受賞しました。この日、津地方法務局伊勢支局長が大王中学校を訪れ、竹村さんに賞状と副賞のトロフィーを渡しました。また、大王中学校へは感謝状が贈られました。

1/11 無医地区となっていた間崎島で巡回診療が開始

1月11日(木)から、間崎開発総合センターにおいて、三重県立志摩病院による巡回診療が始まりました。

初日は、間崎島開発総合センターに開設された臨時診察室で70代～80代の島民8人が受診し「高齢化の進む島。巡回診療はありがたい」との声が聞かれました。

12/16 「歩いて学ぶ国府の城」を開催しました

12月16日に国府地区公民館で、かつて阿児町国府地区に築かれていた「国府城」について、三重県内の城郭調査をされている伊藤（いとう）徳也（とくや）先生(飯南高等学校校長)の講演と現地解説が行われました。

県内には1000を超える中世の城跡があるというお話や、志摩市内に残る城跡の特徴について講演が行われ、その後国府城跡へ移動し実際に土塁や堀を見ながら解説が行われました。

11/26 みんなのふくしまつり in 浜島町

浜島B＆G海洋センターにおいて「みんなのふくしまつりin浜島町」を開催しました。

今年度は福祉の各種団体や個人の活動の周知を行う場を提供し、地域のみなさんに参加していただくことで地域のつながりの輪を広げていくことを目的とし開催しました。

当日は福祉の関係団体から地元の商店まで、幅広い方々にご協力をいただき、子どもから大人まで大勢の方にご来場いただきました。このようなイベントを通じ、みんなで助けあえるようなきっかけができればと思います。

※写真は開会式で浜島幼稚園のみなさんにじゃこっぺ踊りを披露していただいたものです。

11/28 マリオネット公演 IN 志摩市

鵜方幼稚園と磯部幼稚園で、フランスのマリオネット（糸操り人形）制作・操者であるアントニー・トヴォさんと通訳の岡本理絵さんが、マリオネット公演を開催しました。

この公演は、市国際交流協会会長の清﨑博さんが、絵画制作のためフランス・アンティーブ市に滞在中、各国の芸術家等と国際交流を図ったことで志摩市での開催が実現しました。

マリオネットを初めて見た園児たちは人形の動きに目を輝かせて人形劇を楽しみました。

12/14 濱口光琳（はまぐちこうりん）さん 全国大会出場報告

11月に大阪で開かれた「近畿高等学校総合文化祭」囲碁部門個人戦で優勝した伊勢高等学校２年生の濱口光琳さんが市役所を訪れ、市長に報告しました。また、東海地区高校囲碁選手権でも準優勝し、3月の全国高校囲碁選手権への出場も決定しました。濱口さんは「苦しい対局が続きましたが、自分にとって自信になる優勝でした。3月の選抜大会は研究を重ね、万全の状態で臨みたいです」と決意を語りました。

12/20 「明るい選挙推進強調月間」啓発活動

三重県選挙管理委員会が定める12月の「明るい選挙推進強調月間」に併せ、志摩市選挙管理委員会では、明るくきれいな選挙の実現に向けて、「政治家は有権者に寄付を贈らない、有権者は求めない、受け取らない」という寄付禁止のルールの周知や「投票総参加」を呼びかけるため、街頭啓発を行いました。

1/1 今年もよい年になりますように ～初日の出イベント～

高根山からの初日の出。
会場では雑煮の振る舞いも行われました。

安乗岬園地からの初日の出

おうむ岩展望台では
つきたてのもちが振る舞われました

安乗ではふぐ汁のほか
伊勢えび汁、あま酒の振る舞いも。

伊雑浦の初日の出

新年の幕開けとなった１月１日、市内の海や山は初日の出を眺める多くの人で賑わいました。安乗岬園地や高根山、おうむ岩展望台などでは、ふぐ汁や雑煮、もちの振る舞いなどが行われ、訪れた人は地域の皆さんのおもてなしと美しい景色を楽しんでいました。

「広報しま」はボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある人に音訳（朗読）テープ・CDによる広報をお届けしています。

編集・発行／志摩市　市長公室
広報しまへのご感想・ご意見をお寄せください。
〒517-0592 三重県志摩市阿児町鵜方3098-22
(0599) 44·0200 FAX (0599) 44·5252
くわしくはWEBで 志摩市役所 検索
shichokoshitsu@city.shima.lg.jp
VEGETABLE OIL INK
この広報は、環境に配慮するため、植物油性のインキとグリーン購入法の基準を満たす再生紙を使用しています。
市のホームページはこちら